

まちづくりトーク

歩いてみよう池子の森

池子の森自然観察ハイキング & まちづくりトーク

秋空の下、豊かな自然に囲まれた尾根を散策し、これからの池子の森について市長と話してみませんか。

- 第1部 自然観察ハイキング
講師：葉山嘉一さん（日本大学准教授）
- 第2部 市長とのトーク
※どちらか一方のみの参加は不可

日時：10月20日（土）10:00～14:00 雨天中止
場所：池子米軍家族住宅地区内共同使用予定地
対象：市内在住者
持物：パスポート・運転免許証・写真付き住基カードのいずれか
定員：40人（多数抽選、結果は郵送など）
申込：10月9日（火）（必着）までに、はがきに参加者全員（はがき1枚で4人まで申し込み可）の住所・氏名・生年月日・年齢・性別・電話番号・本籍地（都道府県名）を記載し、基地対策課へ。

10月 フールセンターカレンダー

※開館時間は、9時～21時です。

| 日 | 曜日 | プール専用使用コース | | 交流センター |
|------|----|------------|--------|--------------|
| | | 10～12時 | 13～15時 | 会議室関連 |
| 1 | 月 | | 2コース | 11月分先着予約開始 |
| 2 | 火 | 休館日 | | |
| 3 | 水 | 2コース | 2コース | |
| 4 | 木 | | 2コース | |
| 5 | 金 | | | |
| 6 | 土 | | 2コース | 12月分抽選申込受付期間 |
| 7 | 日 | | | |
| 8 | 月 | | 2コース | |
| 9 | 火 | | 2コース | |
| 10 | 水 | 2コース | 2コース | |
| 11 | 木 | | 2コース | |
| 12 | 金 | | | |
| 13 | 土 | | 2コース | |
| 14 | 日 | | | |
| 15 | 月 | | 2コース | |
| 16 | 火 | 休館日 | | |
| 17 | 水 | 2コース | 2コース | |
| 18 | 木 | | 2コース | |
| 19 | 金 | | 2コース | |
| 20 | 土 | | 2コース | 12月分抽選結果発表 |
| 21 | 日 | | | |
| 22 | 月 | | 2コース | 当選確定手続期間 |
| 23 | 火 | | 2コース | |
| 24 | 水 | 2コース | 2コース | |
| 25 | 木 | | 2コース | |
| 26 | 金 | | | |
| 27 | 土 | | 2コース | |
| 28 | 日 | | | |
| 29 | 月 | | 2コース | |
| 30 | 火 | | | |
| 31 | 水 | | | |
| 11/1 | 木 | | 2コース | 12月分先着予約開始 |
| 2 | 金 | | | |
| 3 | 土 | | 2コース | |
| 4 | 日 | | | |

発行：市民交流センター Vol.28(平成24年9月20日)

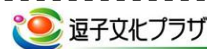


私は逗子に転入して12年、ご近所付き合い程度に地域で平和に暮らしてきました。それが一転、昨年の大震災後、生活に変化が有りました。報道等で、日々繰り返される過酷な現状を目の当たりにして、『被災した地域で何か出来ることは…』と、逗子市社会福祉協議会のボランティアバスツアーに参加しました。数回バスツアーに参加し、顔馴染みも出来て、その有志が集い、参加者から企画者になろうと【逗子災害ボラバスターズ】という市民団体を結成しました。総勢約20名からなる、生まれたての市民団体で、20～60才代の老若男女が、思いを一つに活動しています。そこから楽器担当ユニット【Bus Ban (バスバン)】も誕生し、8月24日の市民活動団体情報交換会で初演奏し、大盛り上がりでした！

【逗子災害ボラバスターズ】の第一回ツアーは、レンタカーでマイクロバスを用意して、七ヶ浜町へ行き、農地復旧・海岸復旧プロジェクトに参加しました。地道な作業をコツコツ続け、徐々に目に見える実績がある反面、まだまだ追いつかない現状があります。そこで第二回ツアーとして9月21日～23日に気仙沼へ行きます。第三回ツアーとして陸前高田へのツアーも企画中です。被災地の力になりたい！という方、是非一緒に参加してください！



逗子災害ボラバスターズ 根岸健一



市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11
TEL 046-872-3001
FAX 046-872-3003
kouryu@city.zushi.kanagawa.jp

つながる

まちが「発展」するとは

横浜の中華街で生まれ育った在日中国人のYさんに会ったときのこと。ここ数年の中華街の「変化」について、いろいろと話をしました。

華僑の人たちが3代、4代かけて作り上げてきた華僑の街としての「中華街」が、1つの“ブランド”になり、そのブランドのもとに、日本人、中国・台湾からのニューカマー、おしゃれ雑貨の店やカフェ、果ては寿司屋まで、いろいろな「資本」が集まってきて、街が変容していく。今また、老舗の中華料理屋が消えた跡地に、よしもと興業が2つ目の大きなビルを建てようとしている。テーマパーク化した「中華街」もまた、「中華街」なのか……。そうした変化をさびしく感じるのは、わがままなセンチメンタリズムなのか？

Yさんが通った中華学校の先輩が家族でやっている中華料理屋でランチを食べたら、シュウマイ、杏仁豆腐、アイス・コーヒーまでサービスしてくれ、その上、値段も50円引き。びっくりしました。テーマパークになったら、こういうのも、なくなっていくんだらうなあ……



市民協働コーディネーター きのしたよしひと 木下理仁

ボランティアセンター便り

今、わたしたちにできること

～災害時におけるボランティア活動講座～

わたしたちの住む逗子市で、大規模災害が発生した時、どのような行動を起こせばいいのか…また、日頃どのような備えをすればよいか…市民の皆さんと一緒に考え、学ぶ講座です。（全6回。1回のみ参加も可能）

- ①10/24(水) 13:30～16:30 「災害に備えての基礎知識」
 - ②10/31(水) 13:30～16:30 「外国籍の方を支援するために」
 - ③11/7(水) 13:30～16:30 「避難所の確認・救助法」
 - ④11/18(日) 10:00～12:00 「身体に障がいのある方を救援するために」
 - ⑤11/29(木) 13:30～15:30 「知的障がいの方を救援するために」
 - ⑥12/6(木) 13:30～16:30 「避難所生活を知る・こころのケア」
- ※④は聖和学院 ①②③⑤⑥は市民交流センター

お申し込みは
ボランティア
センターまで
873-8011



開設日・時間：月曜日～金曜日 9時～17時
（交流センター休館日・祝日は除く）
連絡先：電話 046-873-8037
FAX 046-872-2519
Eメール vc@zushi-shakyo.com



フール救助訓練

9月4日と6日、監視員のスキル向上のため、プールを利用して水中での救命訓練をしました。各コースでの溺者の引き上げ訓練や着衣泳、更衣室で利用者が倒れていた場合の対処など、様々な状況を想定し、いかに迅速に助けられるか、全員が真剣に取り組みました。



新人紹介

9月より市民交流センターの非常勤職員として勤務しています。

旅行が好きで、近場でもいいので月に一度は出かけたいなと思っています。今年に入ってからは、ロシア～フィンランド、トルコ、上海と、3回旅行しました。



浦岡千晶です。がんばります♪

市民のみなさまに快適に交流センターをご利用いただけるよう、全力を尽くす所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



- ・専用使用がある時間帯は3コースのみの使用となります。
- ・小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です。（付添1人につき2人まで）



夏の夜の交流会

第6回 市民活動団体情報交換会



チラシポスターコンテストで優勝！
「浜の芸術祭実行委員会」
岡田さん、鹿嶋さん、加藤さん



社協、市民協働課スタッフがお出迎え♪



逗子の元気な皆様と
交流出来て良かったです。世代や職業を越えて様々なつながりを持つ良い機会でした！

ZMAF



石多未知知さん (逗子メディアアートフェスティバル 2012)
<http://www.zushi-maf.info/>



BusBan (バスバン) のメンバー
ピアノ：赤塚
ドラム：服部
津軽三味線：志和
ギター：勝呂・内藤



たくさんの人と知り合い、
未知の世界との遭遇、異業種
異文化コミュニケーション
を満喫したサマーナイトパ
ーティでした。時間がもっと
ほしかったです。

村上百合子さん (ファイバーリサイクルネットワーク
逗子葉山地区連絡会「ポロの会」)



初めての参加で、主旨を理解する
までには至りませんでした。皆
さんが熱く輝いていることは分
かりました。新しい明日に向かう
“気”に溢れていることが。
私も次の機会に何かが少しでも
前進して再会出来るよう、今日と
いう日を大切にしていかなば…
と思われました。

小林 紫舟さん (紫舟会)



初めての参加でしたが、
ホワイトボードに書かれた
2種のお題のおかげで、
あっという間にテーブル
の方々と打ち解け、楽しく
交流ができました。「秋の
夜の交流会」も楽しみにし
ております!?

佐藤 陽子さん (みどりと歌の仲間たち)



山本 義友さん
(中文楽習会)

交流センターでチラシを見て、中
国語の先生も誘って初めて参加
しました。初めは不安でしたが、
席を移動することにより、よりた
くさんの方と知り合い、会話を楽
しむことが出来ました。
逗子市内にはもっといろんな市
民活動、サークル、ボランティア
があると思いますので、これから
もこの交流会の輪が広がって
いくことを期待しています。



岡田謙一郎さん
(浜の芸術祭実行委員)

同じ逗子でも、多様な世代
のつながりを設けて頂き、感謝
です！ 今後はどの団体が
どういった目標をもって、ど
んな活動をしているか、勉強
させて頂きたいので、次回を
楽しみにしています！



高作 玄晃さん
(猿島山 法性寺 副住職)

地域でボランティア活動、NPO
活動をされている方々が一堂
に集まる機会はなかなかない
ので、非常にいい場所だったと
思う。私は今は特定の団体には
所属しておらず、様々な活動に
少しずつ参加しているが、逗子
にどんな団体、活動があり、ど
んな人たちがいて、どんなこと
をしているのか、広く話を聞け
るのはとても楽しかったし、人
とのつながりが作れるのもい
い。今後の参考にしたい。

8月24日(金) 19時から21
時まで、さざなみホールで開催した
「夏の夜の交流会」。団体、個人5
9人の参加者で賑わいました。
司会は、市民協働コーディネータ
ーの木下。くじ引きで選んだテー
ブルごとに自己紹介を始めたたん
和気あいあい、会話ははずまし
た。3回の席替えで、限られた時
間の中で楽しく交流でき、またや
ってほしいという感想をたくさん
いただきました。みなさんのお声
を励みに、また企画していきます。
今回参加できなかった方も 12
月開催予定の第7回市民活動団
体情報交換会で、お待ちしております♪